

「おおさか元気広場」訪問記録 南山本小学校



更新日：2013年9月10日

八尾市立南山本小学校「わくわくプラザ」を訪問しました

- ・「わくわくプラザ」は、地域の力により18年前から実施している子どもたちの週末の居場所づくりの取組み。平成24年度は年間18日開催し、13の講座を行っており、子どもの1回あたりの平均参加人数は415名。
- ・八尾市内でも参加人数の多い元気広場で、子どもたちはルールを守って楽しく活動を行っている。
- ・放課後児童クラブとも連携し、元気広場開催時には、放課後児童クラブ在籍の児童も一緒になって遊んでいる。
- ・「わくわくプラザ」の取組みは、さまざまな団体にも支えられ、地域と学校が協働した充実した取組みへと発展している。

活動のポイント

1. 地域の皆さんの思いにより、「わくわくプラザ」の活動を18年間継続している



- ・平成7年にスタートして以来、運営委員会、福祉委員会、PTA、パパソフト等の援助を得ながら、ボランティアの方々の協力により、活動が深まっている。
- ・設立当初は経済的な支援もなく、多くの方の協力をえながら、楽器やスポーツ用具などをそろえていった。保管する場所に困ったり、スタッフ自身が独学で学習して講座を継続させていったこともあったとのこと。数々の困難を乗り越えて活動が継続されている。
- ・参加者数は増加し、毎回400名程度の参加があり、地域に密着した取組みになっている。子どもたちは月2回の活動をとっても楽しみにしている。
- ・子どもたちに関わるスタッフが基本的に変わらないことで、顔と名前が一致し、安心できる関係が生まれている。

2. 十分な事前準備による充実した講座の数々



・取材をした日は、人形劇、英語教室、おもしろ算数教室、陶芸教室、読みきかせ教室、合奏教室、絵の教室、工作教室、お作法教室、手芸教室、こま回し・けん玉、運動場・体育館遊びの12講座を実施していた。

・各講座に数名のスタッフがいて、ていねいに指導してくれるので、納得がいく活動や作品作りができています。

・13の講座の中から、子どもたちが、自分のやりたいことを自主的に選び、9時から11時30分までの時間の中でいくつかの講座を体験することができる。スタッフが子どもたちに寄り添いながら、ていねいな指導を行っている。

3. 放課後児童クラブとの連携も行っている

・わくわくプラザのある日は、放課後児童クラブのほとんどの子どもたちが講座に参加しているため、指導員も子どもたちと一緒にあって、各講座の活動に参加している。

参加者の声

(スタッフの声)

・準備するのも大変だけど生きがいを感じている。

・子どもたちにいつも元気をもたらしている。

・子どもたちと一緒に活動できるのが楽しいし、スタッフに出会えるのも嬉しい。ここは子どもの居場所だけでなく、大人の居場所にもなっている。

(子どもたちの声)

・わかったときすごくうれしい。特に迷路やパズルは何回もチャレンジできるので楽しい！(おもしろ算数教室)

・自分で作りたいものができるのが楽しい(陶芸教室)

・ここでなら材料が何でもそろっているの、自分の作りたい人形を作れる(手芸教室)



訪問日時

平成25年7月13日(土曜日)

このページの作成所属
[教育庁](#) [市町村教育室](#) [地域教育振興課](#) [地域連携グループ](#)



[1つ前のページに戻る](#)

[このページの先頭へ](#)

[ホーム](#) > [教育・学校・青少年](#) > [社会教育・教育コミュニティ・生涯学習](#) > [おおさか元気広場](#) > 「おおさか元気広場」訪問記録 南山本小学校

お問合せ [ユニバーサルデザインについて](#) [個人情報の取り扱いについて](#) [このサイトのご利用について](#)

大阪府
(法人番号
4000020270008)

本庁 〒540-8570 大阪市中央区大手前2丁目 (代表電話) 06-6941-0351
咲洲庁舎 〒559-8555 大阪市住之江区南港北1-14-16 (代表電話) 06-6941-0351

[大阪府庁への行き方](#)